

Title	表紙・編集後記・目次
Author(s)	
Citation	英文学評論 (1967), 20
Issue Date	1967-03
URL	http://hdl.handle.net/2433/135011
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

英文學評論

第 XX 集

シェイクスピアの“ヴィラン”(2)……………尾崎 寄 春
——その近代性について——

ナッシュのソング「悪疫の時に」・私註……………松 下 千 吉

ドライデンの英雄劇 再考……………山 村 武 雄

『ウォルデン』にみられる東洋思想について……………尾 形 敏 彦

故名誉教授深瀬基寛先生を悼む

京都大学教養部英語教室

目次

シエイクスピアの“ヴィラン”(2)……………	尾崎 春……………(一)
——その近代性について——	
ナツシュのソング「悪疫の時に」・私註……………	松下 千吉……………(六)
ドライデンの英雄劇 再考……………	山村 武雄……………(八五)
『ウォルデン』にみられる東洋思想について……………	尾形 敏彦……………(二三)
故名誉教授深瀬基寛先生を悼む……………	(一七)

編集後記

名誉教授深瀬基寛先生が昨年八月二十一日におなくなりになった。先生は、山本修二先生とともに、文字通り教養部の英語教室づくりに努められ、また、この「英文学評論」の生みの親でもあった。山村教授が弔辞で述べられているように、先生のご手跡がかかわれているこの「評論」を守りつづけることが、せめてものご恩返しであると思う。

また、十数年のあいだ非常勤講師としていろいろお世話になり、親しくさせていただいた大阪市大教授吉田新吾氏が昨年十月二十八日亡くなられた。つつしんで両先生のご冥福をお祈りする。

教室のほかの動静については、昨年三月、山崎先生が定年ご退官、新たに四月、長谷川年光氏が立命館大学から、十月、佐野哲郎氏が神戸大学から、さらに、クライトン氏の後任として八月にガードナー氏が着任された。また、七月、松木氏が教授に昇任された。七月に竹森氏、九月に喜志氏、明けて二月に寺田氏がそれぞれ渡米され、十月に鴨原氏が U.C.L.A. の一年のご研鑽ののち帰国された。在外諸氏のご健勝を祈ってやまない。

まことに事の多い一年であったが、「英文学評論」は本号をもって二十号を数えることとなった。おたがいに切磋琢磨、ますます本誌の発展と充実を期したい。なお、次号は都合により新年度早々刊行の予定である。

(編集委員)

英文学評論 第二十集

非売品

昭和四十二年三月十日 印刷
昭和四十二年三月二十日 発行

編集者

京都大学教養部英語教室
代表者 山内邦臣

印刷所

内外印刷株式会社
京都市下京区西洞院七条南

発行所

京都大学教養部英語教室
京都市左京区吉田二本松町

REVIEW OF ENGLISH LITERATURE

Volume XX March 1967

CONTENTS

Shakespeare's "Villains":

A Preliminary Survey (2) *Yoseharu Ozaki*

Notes on Nashe's Song, "In Time of

Pestilence" *Senkichi Matsushita*

Dryden's Heroic Plays Reconsidered..... *Takeo Yamamura*

The Influence of the Oriental Scriptures on *Walden*

..... *Toshihiko Ogata*

To the Memory of the Late Professor Motohiro Fukase

ENGLISH DEPARTMENT
COLLEGE OF LIBERAL ARTS
KYOTO UNIVERSITY